

# 第 44 回「産学官交流」講演会・交流会

主催：静岡市 企画運営：清水商工会議所・しみず新産業開発振興機構

第 44 回（平成 20 年度第 1 回）のご案内を申し上げます。

今回は、静岡理工科大学より下記のような内容でご講演いただきます。大学の一部を知ると同時に、先生方との交流も持っていただき、今後の企業活動に活かしてもらえればと考えます。多数のご来場をお待ちしております。

学 校	静岡理工科大学 理工学部		
開催日時	4月17日(木)		
	講演会	17:00～18:30	交流会 18:30～19:30
会 場	講演会	清水商工会議所（産業情報プラザ）	3階 研修室
	交流会	同 上	7階 産学交流サロン
講 演 1	『微生物を利用したバイオマスエネルギーの生産』 物質生命科学科 惣田 昱夫 教授		
講 演 2	『食品の安全性と機能性を迅速に評価する化学発光法』 物質生命科学科 山庄司 志朗 教授		

参加料 無料（交流・懇親会参加者は 1,000 円 軽食・飲物を用意いたします）

定員 60人

申込方法 下記申込書に記入して F A X、Mail で申し込み下さい。

事務局 清水商工会議所 新産業振興室（担当：相磯、見城、赤堀、白澤）

TEL : (代) 054-355-5400 FAX: 054-340-5117 (専用)・352-7817 mail: info@nio-s.net

学校側との積極的な交流を図るためにも、ぜひ交流会までご出席下さい。

尚、申込書にご記入いただいた情報は、当日名簿として配布するほか、商工会議所からの各種連絡・情報提供に利用する事がありますことを、ご了承下さい。

## 講演 1 . 『微生物を利用したバイオマスエネルギーの生産』

静岡理工科大学 理工学部 物質生命科学科 惣田 昱夫 教授

概要 地球温暖化、石油等の値上げの中で話題となっているのがバイオマスエネルギーです。バイオマスエネルギーは再生循環エネルギーといわれ、太陽がある限り枯渇することが無いエネルギーです。ドイツでは、バイオマスエネルギーだけで生活をする村ができました。このバイオマスに関する最近の日本や諸外国、また大学の研究等について紹介します。

## 講演 2 . 『食品の安全性と機能性を迅速に評価する化学発光法』

静岡理工科大学 理工学部 物質生命科学科 山庄司 志朗 教授

概要 食品に存在する生きた菌を迅速に測定することで、食品の劣化や食中毒を防止することが出来ます。また、食品の有害成分あるいは機能性成分の存在は、動物実験の代替法である動物細胞試験から推定できます。そこで、リアルタイムに多検体の細胞や菌の生死を定量できる測定技術として化学発光法を開発しました。その原理や応用分野について紹介します。